

飯島町新型インフルエンザ等対策行動計画（案）に関するパブリックコメントでいただいたご意見と本町の考え方

- 対応 ① 反映・・・ご意見の趣旨を踏まえ改定案に反映したもの ② 包含・賛同・・・ご意見の趣旨が既に案に含まれるもの又は案に賛同いただいたもの
 ③ 参考・・・今後の参考とさせていただくもの ④ その他・・・本プランに関する質問、本プランに関連しない意見・要望等

※下記、「対応」の欄に①②③④のいずれかを選択し記載

No.	部署	頁	区分	項目	意見・提案	対応	町の考え方	参考
1	健康福祉課（保健医療係）	7ページ	施策	2.有識者からの意見聴取	新型コロナウイルスの発生時には、各地域の保健所の対応でその地域の対応が変わる現象がおこっていたと認識している。そのようなことから、感染対策・医療体制に地域差が発生することのないよう、上伊那地域包括医療協議会対策委員会のみからの意見聴取ではなく、他地域の新型コロナ対策で結果が伴う政策を実行している自治体や専門団体への聴取も検討すべきではないか。	③	新型コロナウイルス感染症の発生時には、県内各地域の保健所の対応が異なることにより、感染対策や医療体制に地域差が生じていたと認識しております。 上伊那地域包括医療協議会の取り組みを中心に、感染対策を進めることは非常に有意義ですが、それだけでは地域差を解消することは難しいと考えます。地域差を解消するためには、上伊那地域だけでなく全県で統一的な取り組みが行われることが極めて重要であることから、担当者会議や機を見て県へ要望してまいります。	
2	健康福祉課（保健医療係）	8ページ	施策	2.対策の目的及び戦略	<p>新型コロナウイルスのパンデミック以降、通年を通して（夏季でさえ）感染症が流行する状態が続いていることを考慮すると、通年を通して感染対策を行う必要と考える。また、新型コロナウイルスのパンデミックで顕著になった教育・福祉・医療の現場での感染拡大が地域の感染源になることも可視化された事を考えると、このような現場（教育・福祉・医療）に対する感染症対策を手厚くする事が重要だと考える。</p> <p>新型コロナウイルスのパンデミック以降、世界的に有効な感染対策として空気質の重要性が再認識され、様々な空気清浄に関する対策・機器・論文等が発表されている。（※別紙資料添付）なお、欧米では空気清浄対策に相当な予算を計上しており、空間環境の重要性がうかがえる。（建物の基本的安全インフラ）パンデミックの危険性として感染拡大をいかに事前に食い止めるかが非常に重要な対策であり、予防の部分を蔑ろにするとその後の医療体制への影響が甚大であることを新型コロナパンデミックで痛感したと思う。なお、感染予防対策としての空気清浄対策ついて、令和5年2月に飯島議会に『陳情第2号新型コロナウイルス感染症対策の継続と新たな換気対策、中性能フィルターへの検討と取り組みを求める陳情』を提出。その後ご審議いただいた結果、採択と判断されている。この陳情書の議会採択を踏まえ、今一度、空気清浄・換気対策の重要性を認識していただき、対応策をご検討いただきたい。</p> <p>なお、この陳情書で提案している中性能フィルターを利用して、宮城県仙台市では、令和5年2月22日～令和5年4月26日まで小学校で実証実験を行っている。※実験結果の資料が公表されているので資料を添付する。また、仙台市に実験後の所感とその後の継続対応のことなどを問い合わせ、電話での口頭であるが回答をいただいたので明記する。</p> <p>「資料の結果にもあるとおり、教室内の微粒子は計測上（数値の変化）、捕獲する事ができており、空気清浄については良好な結果がでている」「しかし、ウイルスは目には見えないので、ウイルスを捕獲できたかと言われればエビデンスはない」「中性能フィルターの継続利用は費用面からも、今はおこなっていない」</p> <p>仙台市では実験結果を受けて、空気清浄については結果を認めつつも、その後の継続利用を行っていないとの回答であった。仙台市のような大きな自治体では費用が大きくなり、よほどのエビデンスがない限り継続利用は難しいとの判断だと思われる。しかし、飯島町のような小さな自治体においては長期実</p>	③	<p>新型インフルエンザ等の感染症対策において、空気清浄・換気対策が重要な要素であると認識しております。空気清浄や適切な換気を行うことに加え、マスク着用・手洗いうがいの徹底など基本的な感染対策を行うことにより、感染リスクを大幅に低減することが可能であると考えております。町では、新型コロナウイルスのパンデミック以降、保育園・役場・公民館など人が多く集まる場所にウイルス除去の効果がある空気清浄機等を設置してまいりましたので、実証実験については現在考えておりませんが、他の自治体での取組状況・効果についての情報収集を行い、必要があれば検討をしていきたいと考えております。</p>	<p>・【調査報告書】欧米における感染症対策としての空間洗浄（空気清浄）の現状（2026年2月）</p> <p>・仙台市学校空気質調査報告書 Q&A 集（一般財団法人住宅都市工学研究所）(令和5年12月5日版)</p> <p>・仙台市学校空気質調査報告書（一般財団法人住宅都市工学研究所）</p>

					<p>験は可能であると考えられる為、感染症対策の判断材料として役場庁舎や医療施設、教育現場の職員室など、公共空間をひとまず年間を通して実証実験を行う事を提案したい。</p>			
3	健康福祉課（保健医療係）	56 ページ	施策	2-1.遺体の火葬・安置	<p>遺体安置について、今回の新型インフルエンザ感染症対策とは別の話ではあるが、東日本大震災、令和6年能登半島地震の際に遺体安置に関わった団体と岩手県の取り組みの貴重な情報があるので共有したい。大災害が起こった際の遺体安置所の設営や必要な物資（夏場はドライアイス必須など）、海外と日本の違い（スフィア基準のような国際基準が遺体安置所にもある）など、自治体職員が知っておいて欲しい貴重な情報を対談として映像配信されている。</p>	③	<p>ご意見をお寄せいただきありがとうございます。 いただいたご意見を参考に今後、研究をしてみたい。</p>	<p>・千葉県松戸市 DELI 市議会議員がホストで配信されている動画 1、能登半島地震を機会に学ぶ議会内勉強会（参議院議員会館）「災害時に亡くなった人が遺族の元に還るまで」 https://www.youtube.com/live/dpmLHEJJBMA?si=86Tley3moWWVco6c</p> <p>2、2024年7月新型コロナ感染情報 https://www.youtube.com/live/dt_EUNR6Pts?si=1pPwOUqDLhohYkt</p> <p>※冒頭 20 分間は当時の新型コロナウイルスの感染状況の振り返りなので、20 分後からの視聴を推奨</p>